

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

6. 偶発症の把握	解説/回答基準 (令和3年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1)	検診中/検診後の重篤な偶発症を把握しましたか ※ 大腸がん検診除く ※ 入院治療を要するもの	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○
(2)	検診中/検診後の偶発症による死亡を把握しましたか ※ 大腸がん検診除く ※ がんの見逃しによるものを除く	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○
(3)	精密検査中/精密検査後の重篤な偶発症を把握しましたか ※ 入院治療を要するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(4)	精密検査中/精密検査後の偶発症による死亡を把握しましたか ※ がんの見逃しによるものを除く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

7. 追加調査	解説/回答基準 (令和3年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1)	発見がんの病期/進行度・組織型・治療法について把握しましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2)	がん登録を活用して、感度・特異度の算出や、予後調査ができるような体制を作っていますか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

8. 精度管理評価に関する検討	解説/回答基準 (令和3年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1)	精度管理評価を行いましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1)	市区町村チェックリスト(令和3年度検診分)の遵守状況を把握し、評価を行いましたか ※ すべての市区町村が対象	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-2)	検診機関用チェックリスト(令和3年度検診分)の遵守状況を把握し、評価を行いましたか ※ すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	
(1-3)	市区町村別のプロセス指標値(令和元年度検診分)を把握し、評価を行いましたか ※ すべての市区町村が対象	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
(1-4)	検診機関別のプロセス指標値(令和元年度検診分)を把握し、評価を行いましたか ※ すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
(2)	評価の低い、もしくは指標に疑義(※)のある市区町村や検診機関に、聞き取り調査や現場訪問を行って、原因を検討しましたか ※ チェックリストの回答(令和3年度検診分)やプロセス指標値(令和元年度検診分)に疑問がある場合など	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	
(3)	上記(2)の評価結果を踏まえて、精度管理上の課題と改善策を策定しましたか	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	
(4)	評価手法や評価結果の解釈、聞き取り調査の方針、改善策の内容等についてがん部会に諮り、具体的な助言を受けましたか	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

9. 評価と改善策のフィードバック (指導・助言)	解説/回答基準 (令和3年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 市区町村に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	本項目ではフィードバック内容は特に指定しません。また下記(1-1)～(1-3)が一つでも〇の場合、本項目は〇とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1) 市区町村用チェックリスト(令和3年度検診)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての市区町村が対象	地域全体の評価と、当該市区町村の個別の評価が共にフィードバックされていれば〇とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-2) 市区町村毎のプロセス指標値(令和元年度検診)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての市区町村が対象	①地域全体の評価と、当該市区町村の個別の評価が共にフィードバックされていれば〇とご回答ください ②受診率、要精検率、精検受診率、精検未受診率、精検未把握率、がん発見率、陽性反応適中度の評価を全てフィードバックしている場合に〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-3) 精度管理に課題のある市区町村に改善策をフィードバックしましたか	該当する市区町村が無い場合は、仮に課題があった場合に改善策をフィードバックする方針があれば〇とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 検診機関に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	本項目ではフィードバック内容は特に指定しません。また下記(2-1)～(2-3)が一つでも〇の場合、本項目は〇とご回答ください	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×
(2-1) 検診機関用チェックリスト(令和3年度検診)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	フィードバック資料に、地域全体の評価と、当該検診機関の個別の評価が共に示されていれば〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2-2) 検診機関毎のプロセス指標値(令和元年度検診)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	①地域全体の評価と、当該検診機関の個別の評価が共にフィードバックされていれば〇とご回答ください ②基本的に個別検診における検診機関の定義は「実際に検診を行う個々の医療機関(診療所やクリニックも含む)」です。ただし受診者が極端に少ない施設ではプロセス指標が正確に評価できないことがあります。そこで本項目は、都道府県から委託を受けた専門組織や地区医師会単位(※)でのフィードバックも〇とご回答ください ※個別検診では将来的に、これらの団体が地域の精度管理向上を主導することが望ましいです ③要精検率、精検受診率、精検未受診率、精検未把握率、がん発見率、陽性反応適中度の評価を全てフィードバックしている場合に〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2-3) 精度管理に課題のある検診機関に改善策をフィードバックしましたか	該当する検診機関が無い場合は、仮に課題があった場合に改善策をフィードバックする方針があれば〇とご回答ください	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×
(1)が (2)が × × × の 場合	(3) フィードバックの手法や内容についてがん部会に語り、具体的な助言を受けましたか		×		×		○		×		○		×
(4) 前年度までにフィードバックした改善策の実行状況について、市区町村/検診機関への聞き取り調査等により確認しましたか	前年度までに改善策のフィードバックを実施していない場合は、仮に実施した場合に、聞き取り調査等を行う方針があれば〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

10. 評価と改善策の公表	解説/回答基準 (令和3年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 精度管理評価をホームページ等で公表しましたか	本項目では公表内容は特に指定しません。また下記(1-1)～(1-8)が一つでも〇の場合、本項目は〇とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1) 市区町村用チェックリスト(令和3年度検診)の遵守状況と、その評価を公表しましたか ※すべての市区町村が対象		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-2) 市区町村毎のプロセス指標値(令和元年度検診)とその評価を公表しましたか ※すべての市区町村が対象	公表内容については、少なくとも精検受診率(がん対策推進基本計画目標値の90%を達成したか)の情報を必須とします	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-3) 検診機関用チェックリスト(令和3年度検診)の遵守状況と、その評価を公表しましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-4) 検診機関毎のプロセス指標値(令和元年度検診)とその評価を公表しましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	①公表内容については、少なくとも精検受診率(がん対策推進基本計画目標値の90%を達成したか)の情報を必須とします ②基本的に個別検診における検診機関の定義は「実際に検診を行う個々の医療機関(診療所やクリニックも含む)」です。ただし受診者が極端に少ない施設ではプロセス指標が正確に評価できないことがあります。そこで本項目は、都道府県から委託を受けた専門組織や地区医師会単位(※)での公表も〇とご回答ください ※個別検診では将来的に、これらの団体が地域の精度管理向上を主導することが望ましいです	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×
(1-5) 精度管理が要改善の市区町村について、フィードバックした改善策の内容を公表しましたか	該当する市区町村が無い場合は、仮に要改善の市区町村があった場合に公表する方針があれば〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-6) 精度管理が要改善の検診機関について、フィードバックした改善策の内容を公表しましたか	該当する検診機関が無い場合は、仮に要改善の検診機関があった場合に公表する方針があれば〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-7) 都道府県用チェックリストの遵守状況(自己点検結果)を公表しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-8) 都道府県としてのプロセス指標値(自己点検結果)を公表しましたか	受診率、要精検率、精検受診率、精検未受診率、精検未把握率、がん発見率、陽性反応適中度をすべて公表している場合に〇とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1)が × の 場合	(2) 公表の手法や内容についてがん部会に語り、具体的な助言を受けましたか		×		×		○		×		○		×

「10. 評価と改善策の公表」で公表済み (○) と回答された場合

11. 主要な情報を公開しているホームページのアドレス (URL) をご記入ください	
胃がん	https://www.msuisin.jp/gan-net
大腸がん	https://www.msuisin.jp/gan-net
肺がん	https://www.msuisin.jp/gan-net
乳がん	https://www.msuisin.jp/gan-net
子宮頸がん	https://www.msuisin.jp/gan-net

ご記入いただいたURLは、国立がん研究センター等のHPに掲載する場合があります(リンク紹介ページ等)、掲載にご了承いただけない場合は、連絡事項欄(次ワークシート)にその旨ご記載ください。

(注1) 生活習慣病検診等従事者講習会とは、「健康診査管理指導等事業実施のための指針(平成20年、健総発第0331012号、厚生労働省健康局総務課長通知)」において概ね下記の内容が示されている(抜粋・改変)

- ・胃がん検診読影従事者講習: 胃がんの臨床、早期胃がんの診断、エックス線写真の読影方法、ダブルチェックの実習等
- ・胃がん検診エックス線撮影従事者講習: エックス線写真の撮影方法、現像技術、放射線被曝、エックス線撮影装置の維持管理、実技指導等
- ・大腸がん検診従事者講習: 検体の処理、精度管理の実際等
- ・肺がん検診読影講習: 肺がんの臨床、早期肺がんの診断、エックス線写真の読影方法、二重読影・比較読影の実習等
- ・肺がん検診細胞診従事者講習: 検体の処理、染色技術、細胞診の実際、精度管理の実際、標本の整理等
- ・乳がん検診従事者講習: 乳房エックス線検査の方法等
- ・子宮(頸)がん検診細胞診従事者講習: 検体の処理、染色技術、細胞診の実際、精度管理の実際、標本の整理等

(注2) 乳がん検診、子宮頸がん検診は除く

(注3) 初回受診者及び逐年検診受診者等の受診歴別

<初回受診者の定義>

- ・過去3年に受診歴がない者(胃がん※/大腸がん/乳がん/子宮頸がん)
- ・前年に受診歴がない者(肺がん)

※過去3年間に胃部エックス線検査と胃内視鏡検査のいずれかの受診歴がない者(平成27年度以前の胃内視鏡検査は検診受診歴に含めない)

(注4) 精検受診、精検未受診、精検未把握の定義

【精検受診】 精密検査機関より精密検査結果の報告があったもの。もしくは受診者が詳細(精検日・受診機関・精検法・精検結果の4つ全て)を申告したもの

【精検未受診】 要精検者が精密検査機関に行かなかったことが判明しているもの(受診者本人の申告及び精密検査機関で受診の事実が確認されないもの)及び精密検査として不適切な検査(※)が行われたもの

※たとえばペプシノゲン検査のみ、ヘリコバクター・ピロリ検査のみ、便潜血検査の再検査のみ、喀痰細胞診要精検者に対する喀痰細胞診再検査のみ、ASC-USを除く要精検者に対する細胞診のみの再検査など

【精検未把握】 精密検査受診の有無が分からないもの、及び(精検受診したとしても)精密検査結果が正確に報告されないもの結果が正確に報告されないもの。

なお、胃内視鏡検査では下記の整理とする

【精検受診】 検診時生検を行った者については、生検の結果報告があったもの。検診時生検未実施でその後ダブルチェックで要再検査となった者については、精検機関より再検査結果の報告があったもの、

もしくは再検査受診者が詳細(再検査の受診日・受診機関・検査方法・検査結果の4つ全て)を申告したもの※。

【精検未受診】 検診時生検未実施で、その後ダブルチェックで要再検査となった者のうち、再検査を受けなかったことが判明しているもの、及び再検査として不適切な検査(ペプシノゲン検査のみ、ヘリコバクター・ピロリ検査のみ等)が行われたもの。

【精検未把握】 検診時生検未実施で、その後ダブルチェックで要再検査となった者のうち、再検査受診の有無が分からないもの、及び(再検査を受診したとしても)再検査の結果が正確に報告されないもの。

※以下の場合、「地域保健・健康増進事業報告」の「精密検査受診の有無別人数」では「精密検査受診者」とし、精密検査結果の区分としては「胃がんの疑いのある者又は未確定」に計上する。

- ・同時生検受診者のうち、病理組織診断の結果が不明なもの(未報告を含む)。
- ・同時生検後ダブルチェックで要再検査となった者のうち、再検査未受診、再検査受診の有無が不明、及び再検査の結果が正確に報告されないもの。

(注5) 依頼文書の題名は「科学的根拠に基づくがん検診推進のページ 令和3年度精度管理ツール(題名集)」参照

<http://canscreen.ncc.go.jp/management/taisaku/hinagata.html>